

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果とともに職員一同で次のステップへ取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標がたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	職員を育てる取組みにおいて、シフトの関係もあり、たくさんのスタッフを研修に行かせてあげる事が難しいときがある。	職員の行きたい研修に、人員を心配することなく参加できる体制を取る。	会社の役員の方々にご理解をいただき、職員の増員の了解をもらい、現実増員していただく方向に向かっております。	3ヶ月
2	34	ご入居様様の急変や事故発生に対してドクター、看護師がホームに来るまでの職員に出来る事の確認は行っていますが、もう少し密に、新しい職員の訓練が出来ていない。	どの職員でも、事故発生時、慣れた処置が出来るように徹底する。	全体会議、カンファを通じて、職員が集まる機会を利用して事故発生時等の処置や対応が遅れる事無く実行できるように訓練していきます。	1年
3	35	災害対策について、夜間想定 昼間想定等、訓練が出来ていない。	1年間で最低6回の訓練を行う。	災害に対するの備蓄の徹底や、避難訓練の本格化を目指す。夜間時、昼間等の想定をもう少し身近なもので感じていきたい。近隣のご協力をお願いして行います。	6か月
4	19	ご入居様様をご家族様と共に支える関係が密にできていないと感じる状況もある。	ご入居様様を、ご家族様と共に支えていく関係を築く。	ご入居様様がお元気な時から、ホームでの遠足や、買い物と一緒に来ていただいたり、日ごろからの密な関係を保つ事。看取りになった時点でも、一緒に支え合える環境を作っておく。	1年
5	40	食事を楽しむ機会をもっと増やしていきたい。職員の中で、車の運転が出来るものも限られているが、現、状況に満足せず、もっと外にでかけていきたい。	運転できる職員と連携を取りながら、今生活されていく上で、もっと楽しく、思い出に残る時間を作っていきたい。	リハビリ以外の日程で、外出する時間を週2、ぐらいを目標に立てていきます。ご家族様との外出も実現していきたい。ご家族様との連絡も、密に取り、なじみの場所にも一緒にいく予定を立てていきます。	1年

(注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が少ない場合は、行を挿入してください

